

20th International Symposium of Novel Aromatic Compounds (ISNA-20) への参加報告

工学研究科 有機高分子化学専攻 有機構造化学研究室

博士前期課程 1 年 加藤賢

【出張先・出張期間】

カナダ/トロント

2024 年 8 月 11 日～17 日

【出張目的】

20th International Symposium of Novel Aromatic Compounds (ISNA-20)へ参加し、関連分野の研究発表を聴講することで最先端の研究内容を学ぶ。また自身の研究内容についてポスター発表を行い、他の参加者と討論することで今後の研究方針に関する新たな知見を得る。

【概要】

ISNA は新規芳香族化合物および π 共役化合物に関する研究発表、討論を行い、研究者間での知識の共有と親睦を深める、歴史ある国際シンポジウムである。6 日間の学会開催期間中に 64 件の講演と 238 件のポスター発表が行われ、高度で活発な議論が交わされた。

【所感】

講演では、自分の専門分野に関連する最先端の研究を知ることができ、現在の研究の発展や将来の研究内容の創出に向けて多くのアイデアを得ることができました。ポスターセッションでは、英語での研究成果の発表と質疑応答を行い、これまで持っていなかった知見や今後の展望について貴重な助言をいただきました。さらに、ポスター発表やバンケットを通じて国内外



の同世代の研究者と交流し、研究に関する話題だけでなく、地域の文化や流行についても深く話し合い、親睦を深めることができました。また出張期間において自身の英語の拙さを痛感し、英語スキルの向上に向けたモチベーションを得ることができ、今後の研究活動においても大いに役立つと感じています。

最後に、国際学会への参加と発表という貴重な機会を与えてくださった忍久保洋教授、そして旅費をはじめとする多大なるご支援をいただきました GTR 学生支援室の皆様にご心より感謝申し上げます。